

仙台陣屋 かわら版

「絵葉書から見る仙台」はいかがでしたか？

白老仙台藩陣屋跡が史跡に指定されてから50年になりました。これを記念した「絵葉書から見る仙台」藩士の故郷へごあんない」展は楽しんでいただけただけでしょうか？今回は仙台市歴史民俗資料館と仙台市民図書館から、合わせて88点もの貴重な資料をお借りして展示しました。明治期の街並みや、大戦後から復興までの道のりなど、古都仙台が辿った移り変わりをご覧いただけましたものと思います。

また、7月30日(土)には記念講演を実施。講師を東北大学大学院工学研究科助教として教鞭をとる、井上宗則先生にお願いしました。「仙台市青葉山の地図づくり・まちづくり」というタイトルにより、仙台がどのような地形立地にある都市なのか、その地形をどのように活かして町づくりが行われてきたのかを、約1時間かけてご講演いただきました。また、井上先生が手掛けた「青葉山三景」作成に関わるエピソードも、非常に興味深いものでした。

14名を数えた参加者からは、複数の河岸段丘に跨って都市を形成する意味合いについてなど沢山の質問が井上先生に寄せられ、講演後には「改めて展示を見るとより解りやすい」といったコメントもいただきました。



<上：講演会の様子>



<上：熱心に質問をする参加者>

第128号
(平成28年9月号)
発行：仙台藩白老元陣屋資料館
〒059-0912 白老町陣屋町 681-4
TEL&FAX 0144-85-2666

埋蔵文化財巡回展が始まります

今年には北海道白老東高等学校建設に伴い発掘され、続縄文～擦文時代にかけて使用・形成された「日の出遺跡」の遺物を巡回公開します。この遺跡は住居跡が見つからないことから集落ではなく、狩りなど一時的な目的によるキャンプサイトだったのではないかと考えられています。遺物は土器や石器といったメジャーなものから、石器制作に使った原石といったちょっと変わったものまでおよそ40点を展示する予定です。

9月8日(木)の白翔中学校を皮きりに、1週間ずつ各小中学校を巡回したのちに、各公民館・コミセンで公開を行います。詳細は次号以降のかわら版やHPなどでお知らせしていきますのでお待ち下さい。



<展示予定の資料です。続縄文と擦文時代の土器片>

神謡を聞き、ホタルを観る

毎年好評をいただいている「陣屋跡のホタル観察会」を8月5日(木)と6日(金)に実施し、両日合せて約60名が参加してくださいました。

今年の観察会は初めてアイヌ民族博物館との共催を試み、矢崎学芸員と堀江学芸員からアイヌ民族のカムイユカラ(神謡)である「ニンニンケッポ ホクフ ヌムケ(ホタルの婿選び)」の実演と解説を行っていただきました。ホタルのカムイ(ニンニンケッポは消え消えするものという意味)がお婿さんを探して海を飛び回り、ヒラメ・サメ・タラなどの色んな魚のカムイに会うお話です。眼鏡に合う立派なカムイとはなかなか会えませんでした。最後に出会ったメカジキこそ結婚相手に相応しいと決めました。カムイユカラと呼ばれる口承文芸の特徴は、カムイ自身が語る物語ということと、「サケヘ」と呼ばれる繰り返し詞にあります。サケヘを聞けば、どのカムイの物語かがすぐに解かる仕組みです。

実演と解説が終わったら、観察の諸注意を経てからスタートです。今年は5月頃に晴れ間が続き、ウトカンベツ川の支流が干上がってしまった影響か、昨年の3分の1程度しか観察できませんでした。しかし数こそ少ないながらも、参加者は暗闇に浮かび上がる小さな光を見つけては歓声をあげていました。楽しんでいただけて何よりです。来年もまた「陣屋跡のホタル観察会」は実施しますが、もっと夜の史跡を活用したイベントも一緒に催せたらと考えています。



＜沢山の方に参加していただきました＞



＜矢崎学芸員によるカムイユカラの実演＞



＜両学芸員による解説＞



＜折り紙ホタルを鋭意制作中＞

びに来てください。
とうございました。また遊
手伝いしてくれて、ありが
ホタルが誕生しました。お
ちよっと違った個性的な
ートの形に光る、普通とは
えるように工夫。星型やハ
苦戦していましたが、最後は上手に出来まし
重かったらしく、胴当てを着せるのにかなり
試着体験とホタル観察会で使う折り紙ホタルの作成を手伝ってもらいました。鑑はまだ
施設の説明を一通り行ったあとは、鑑の
きてくれました。

夏は陣屋でボランティアチャレンジ!

白老町社会福祉協会が主催している「夏のサマーチャレンジボランティア」の参加者として、白老小学校の6年生2人が、7月28日(木)の10～14時まで、資料館へボランティア

「仙台陣屋かわら版128号(平成28年9月号)」

発行日:平成28年8月19日(金)

発行所:仙台藩白老元陣屋資料館 担当者:平野・工藤

<http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/bunka/inyai/>

Mail: inyai@town.shiraoi.jp ☎010-210000